

■ エアーブラシ PROFESSIONAL AIRBRUSHES



CM-B2・SB2・C2・CP2(日本専用形式)

この取扱説明書に示された警告事項および注意事項は必ず守ってください。

使用時に不用意に色材が噴出したり、有機溶剤の吸引により重大な身体上の障害を起こすことがあります。

△ 印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので必ずお守りください。

	警告	警告内容を怠った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
	注意	注意内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生する可能性が想定されることを示します。
	重要	この記号は、機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくために守っていただきたい内容を示しています。なお、本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものです。 国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、それぞれの企業や事業所で規則、規定として守るべき事項に従ってください。

■ 安全にご使用いただくための警告事項

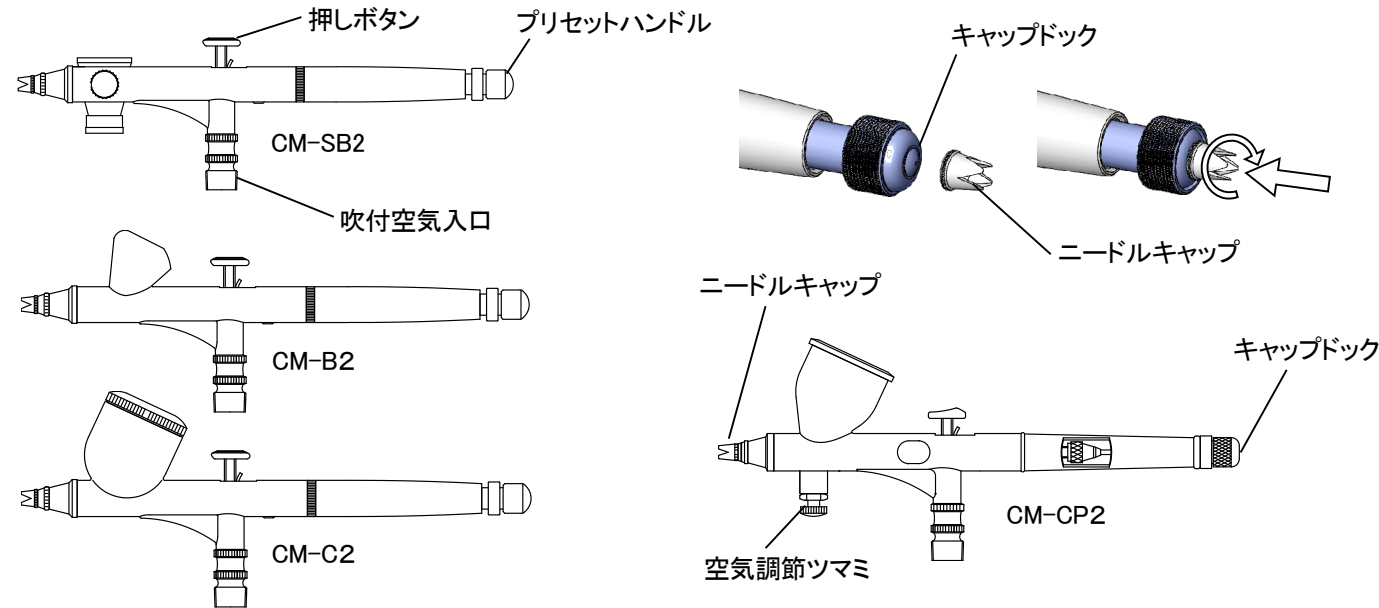
		警告
		火災と爆発 - 吹き付け作業場は、火気厳禁。 - 色材は引火性があり火災の危険性があります。 (ラッカー、セラックスワニスなどの有機溶剤系) - たばこ、点火、電気機器等、引火の恐れがあるものは、必ず避けた所でご使用ください。 - 次のハロゲン化炭化水素系溶剤は使用しない。 化学反応により、本体（アルミニウム部分）にクラック、溶解が発生します。 不適合溶剤：塩化メチル、塩化エチル、二塩化メチレン、二塩化エチレン、四塩化炭素、トリクロロエチレン、1,1,1 トリクロロエタン 等 (特殊な色材やシンナーは充分適合性を検討した上でご使用ください。適合性検討のための材質リストを提出する用意があります。)
		機器誤用 - ボディペインティング、ネイルアート等の専用色材で吹き付けする用途以外、人体や動物に向けて絶対にスプレーしない。目や皮膚の炎症、人体への危険があります。 - 最高使用圧力以上でのご使用は絶対に避けてください。エアーブラシが、破損・破裂し非常に危険です。 - 洗浄、分解、保守作業をする前および作業中断時は、必ず色材と空気の圧力を逃がす。圧力が残っていると、誤作動、洗浄液の飛散により人体に危険があります。圧力を逃がす方法はエアーブラシへの圧縮空気の供給を停止し、押しボタンを軽く押すことにより行います。
		人体保護 - 吹き付け作業は、換気扇等を使用し換気の良いところで使用。換気が不十分ですと色材の吸い込みによる健康障害や引火の危険が増えます。 - 常に適切な服装または保護具を着用。(眼鏡、マスク、手袋) 目や皮膚に洗浄液等がつき炎症を起こします。目や皮膚に異常を感じたら直ちに医師の治療を受けてください。
		その他 - 製品の改造はしない。十分な性能が発揮できないばかりか故障の原因となります。 - 食品用や化学薬品用には使用しない。色材通路内部の腐食による事故発生や異物混入による健康障害の可能性あります。

■主要仕様

形 式	色材供給方式	噴霧方式	ノズル口径 φ(mm)	容器容量 (ml)	推奨吹付圧力 (MPa)	備 考
CM-SB2	吸上式	丸吹き	0.18	1.5	0.08 - 0.10	サイドボトル式
CM-B2	重力式			0.4		
CM-C2			0.23	7.0		
CM-CP2						

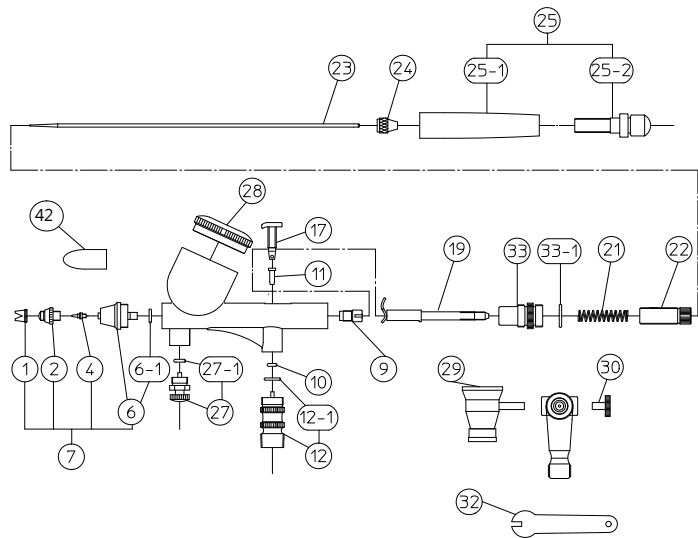
備考:

- 1) プリセットハンドルで色材噴出量が調整できます。
- 2) CM-CP2は、空気調節ツマミで空気噴出量が調整できます。
- 3) CM-SB2は、カップセットを左右どちらでも取付けできます。
- 4) 吹付空気圧力は、押しボタンを押し空気を流した時の吹付空気入口の圧力です。
- 5) キャップドックはニードルキャップの紛失を防ぐ機能です。ニードルキャップを外し、キャップドック部分に押し回し、取付けてください。
- 6) 使用温度範囲: 5～40℃



■ 部品構成

- ◎部品をご注文の際は、エアーブラシの形式および品名をご指定ください。
- ◎開封時、破損や欠品がないことを確認してください。
- ◎欠品、輸送上の損傷がある場合は、危険防止のため使用せず
ご購入先またはアネスト岩田コンタクトセンターまでご連絡ください。
- ◎エアーブラシ形式は、本体に表示されています。



部品名称

No.	部品名称	CM-B2	CM-C2	CM-SB2	CM-CP2	備考
1	ニードルキャップ	△	△	△	△	
2	ノズルキャップ	△	▲	△	▲	
4	ノズル	△	▲	△	▲	
6	ノズルベース	△	△	△	△	
6-1	ノズルベースOリング	△	△	△	△	
7	ヘッドセット	△	▲	△	▲	
9	ニードルパッキンネジ	△	△	△	△	
10	ピストンOリング	△	△	△	△	
11	ピストン	△	△	△	△	
12	エアーバルブセット	△	△	△	△	
12-1	ジョイントOリング	△	△	△	△	
17	押しボタン	△	△	△	△	
19	押しボタンニードルチャック	△	△	△	△	
21	ニードルバネ	△	△	△	△	
22	バネ調整ネジ	△	△	△	△	
23	ニードル	△	□	△	■	
24	ニードル止めネジ	△	△	△	△	
25	プリセットキャップセット	△	△	△	■	
25-1	プリセットキャップ	△	△	△	■	
25-2	プリセットハンドル	△	△	△	△	
27	空気調節ツマミセット				■	Oリング付
27-1	Oリング(5×1)				■	
28	カップフタ		□		■	
29	サイドボトル			□		
30	カバー			□		
32	スパナ	△	△	△	△	
33	スプリングガイドネジ	△	△	△	△	
33-1	ヘッドOリング				□	
42	ノズルキャップシーラー	△	△	△	△	

◆印は消耗品です。
△▲印は共通部品を示します。□■印は専用部品を示します。
※風船No.32 スパナは、風船No.4 ノズル取外し時(洗浄および交換)に使用する専用部品です。

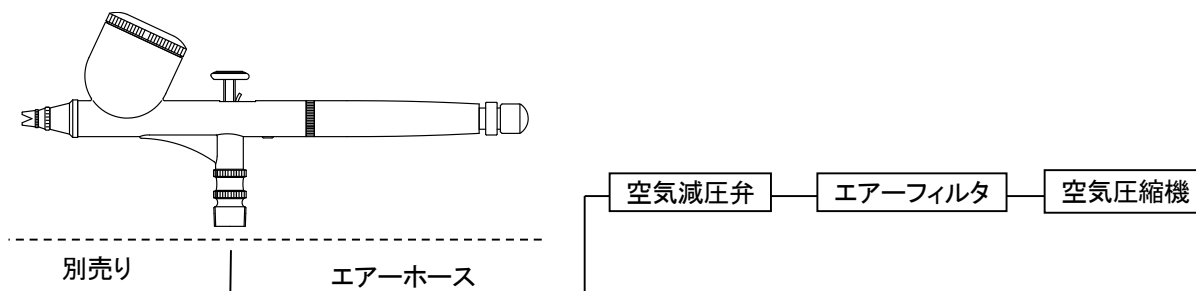
■ 使用方法

●接続方法

⚠ 注意

- ・エアフィルタを通した圧縮空気を使用してください。作業に使用する空気が汚れていると吹き付け不良を起こします。
- ・購入後初めてご使用になる際は、色材通路内部の防錆油を取り除くため、洗浄液を吹き内部の洗浄を行ってください。防錆油が残っていると、はじき等の吹き付け不良の原因となります。
(はじき: 塗膜が押しのけられたような凹みが生じる現象)
- ・エアホース、色材容器は、エアブラシにしっかりと固定してください。
エアホースの外れ、容器の落下により、人体に傷害を起こす可能性があります。

- 1) エアホースは、エアブラシ専用の細いホースを使用してください。φ2×φ4mmチューブ(HPA-SH32)等
- 2) 推奨吹付圧力は、0.08～0.10MPa の範囲です。一定圧力の空気を取り出すためには空気減圧弁、空気圧縮機から出る水、油、塵埃を除去するためにはエアフィルタを使用してください。

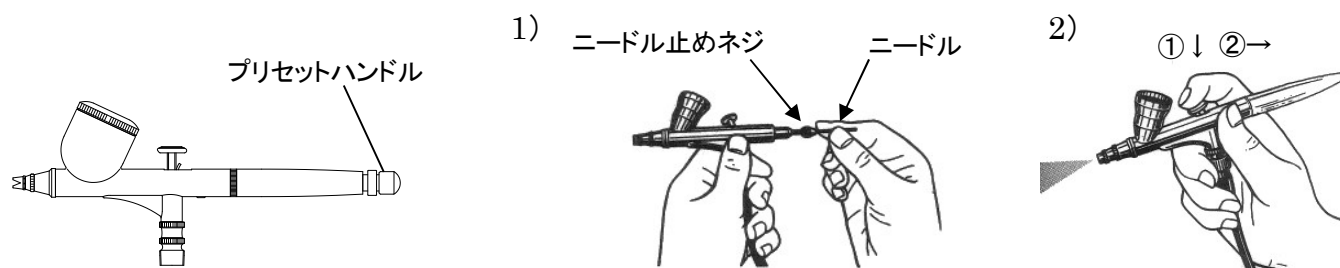


●吹き付け

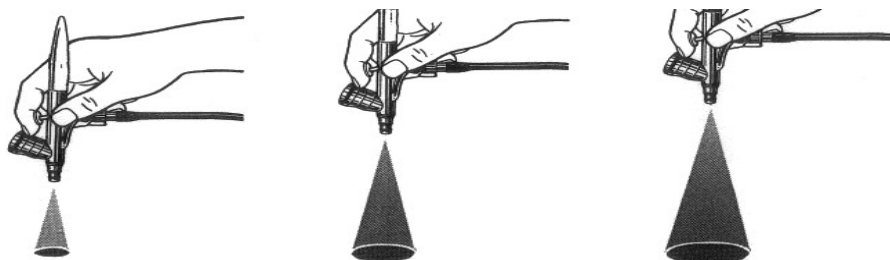
重 要

- ・ノズルが詰まることがありますので、色材を細かい紙にて充分ろ過してから使用してください。
- ・プリセットハンドルは、ニードルの引きしろを調節しながら色材噴出量を調節するものです。軽くねじ込み、当たった位置がニードル全閉の位置です。決してプリセットハンドルを全閉の位置から締め込まないでください。さらに締め込みますと、ノズルが破損します。
- ・CM-SB2用カバーは調整しないでください。本体のカバーであり調整部ではありません。
- ・ノズルキャップ、ノズルの内径には、絶対キズを付けないでください。噴霧状態が悪くなる原因となります。
- ・種類の異なる色材(例: 塗料と染料)を混ぜると色材の粘度が上がリ、吹き付け不能となりますのでご注意ください。

- 1) 使用前にニードル止めネジをゆるめ、ニードルをノズルに当たるまで静かに押し込み、ニードル止めネジを再び締めておきます。洗浄液をカップに入れ、色材通路を洗浄してください。
- 2) 吹き始めは、①押しボタンを人差し指または親指で下へ押し空気を出します。②空気を出しながら手前に引きますと色材を噴出します。吹き終わりは、必ず押しボタンを前に戻してから指を離してください。押しボタンを下に押さない(空気が出ない状態)で手前に引きますと色材がタレます。



エアブラシを画面に近づけたり離したりすると図のようにパタン幅が変わります。

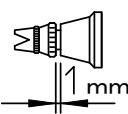
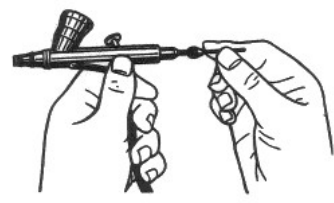


■ 保守・点検

● 保守

⚠ 警告

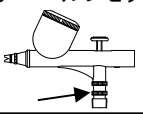
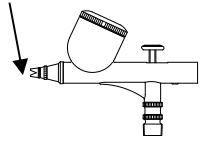
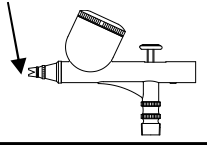
- ・安全にご使用いただくための警告事項の機器誤用3項に従い、圧力を完全に逃がしてから作業してください。圧力が残っていると、誤作動、洗浄液の飛散により人体に危険があります。
- ・ニードルの先端がとがっているため、ご自身および他の人がケガをしないよう、取扱と保管には十分注意をして作業を行ってください。

保守方法	重 要
1. 使用後は、カップ内に残った色材を捨て、水またはクリーナーで十分に洗浄してください。… 図① ・ノズルキャップを図②-1のように1mm程度ゆるめ、水またはクリーナーをカップに入れ、押しボタンを押しエアをノズル内で逆流させることでノズル内を洗浄します。(丁度うがいを行うような効果が得られます) … 図②-2 ・ニードルを引き抜き、付着物を取り除きます。洗浄後はニードルがノズルに当たるまで戻します。… 図③    	1. 洗浄不良は、パタン形状や粒子の不具合の原因となります。 ・ニードル先端およびノズルは、きわめて弱い部分ですから丁寧に扱ってください。
2. 各部の洗浄は、洗浄液で浸したブラシで行い、ウエス等で拭き取ります。… 図④ 	2. エアーブラシ全体をシンナー等の液中に浸さないでください。 ・長時間浸漬した場合、Oリングおよびパッキン類の損傷原因になります。 ・洗浄時、ノズルキャップ、ノズルの各噴出穴およびニードルは、絶対にキズをつけないでください。噴霧態が悪くなる原因となります。
3. 分解する前は、色材通路内部を十分洗浄します。	3. ノズルを外す場合は、専用スパナを使用してください。シート部保護のため押しボタンを引き、ニードルを引いた状態で行ってください。

● 点 検

点 検 箇 所	部 品 交 換 基 準
1. キャップセットおよびノズルの各穴の通路	・つぶれ、変形がある場合
2. パッキン、Oリング類	・変形、摩耗の場合
3. ノズル、ニードル間のシート漏れ	・ノズル、ニードルの洗浄を十分行っても、漏れがある場合 ノズル単品、ニードル単品で交換する場合、ニードル止めネジをゆるめ、ニードルがノズルに当たっている状態でニードルを2～3回、回すこと(摺り合わせ)を実施し、漏れがないことを確認してください。 ・ノズル交換の際、ノズル専用スパナを使い、加減しながら適度に締め付けてください。他の工具の使用は、ネジ折れや芯狂いの原因となります。
4. ニードルの先端	・曲り折れがある場合 ニードルの曲がったものを元に直しても使用できません。ニードル先端の曲り、折れは噴霧状態が悪くなるばかりでなく、ノズル先端や内径にキズをつける原因となりますので、速やかに新品と交換してください。

■ 故障・対策

状 況	発生箇所	チェック箇所	原 因	対 策			
				締め増し	調整	洗浄	部品交換
空気漏れ		エアージョイント	シート面のゴミ、キズ			○	○
		バルブバネ	バルブバネのヘタリ				○
		Oリング	劣化・キズ・ゴミ			○	○
色材漏れ		ノズル～ニードル	シート面のゴミ・キズ・摩耗			○	○
		ノズル～本体	ノズル締め付け不適	○			
			シート面のゴミ・キズ			○	○
		ニードルバネ～スプリングケース	ニードルバネのヘタリ				○
			ニードルパッキンネジのゆるみ	○			
		ニードル～ニードルパッキンネジ	ニードルへの色材固着によるニードル戻り不良		○	○	
		ニードルパッキンネジ	ニードル引代調整の不適		○		
			ニードル止めネジのゆるみ	○			
			ニードルパッキンネジのキズ、摩耗				○
色材出ず		エアーブラシ先端	ノズル		○		
			ニードル止めネジ	○			
			ニードルキャップ～ノズルキャップ			○	
			ニードル			○	

■ 不完全ボタン原因・対策

パタン	原 因	対 策
荒粒子(スキッピング) 	ニードル先端の色材が固着	ニードル先端の清掃
	ノズルと本体との取り付けネジ部より空気が混入	ノズルを外し、ネジ部を清掃した上で再度取り付ける
	ノズル先端が、ノズルキャップより引っ込んでいる	ノズルキャップを締め付ける
粗粒子(スパッタリング) 	ノズル、ニードル、ニードルキャップ先端に色材が固着	ノズル、ニードル、ニードルキャップの掃除
	ニードル先端の曲り、ノズル先端の割れ、キズ	部品交換
	ノズルの詰り	清掃
	吹付空気圧力が低い	高くする
	色材が濃い	薄くする

■ 保証と修理サービス

- ・保証期間は、お買いあげの日から5年間です。
- ・万一故障の場合は、ご購入先またはアネスト岩田コンタクトセンターまでご連絡ください。

保証期間中は、無償修理いたします。

次の場合は保証期間内でもお客様のご負担(有償)になります。

- ・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷
- ・お客様の取扱上の不注意による故障および損傷
- ・消耗品の交換・修理
- ・天災、地変、火災、地震、水害、塩害、落雷、公害などによる故障および損傷
- ・純正部品以外の部品が使用されている場合
- ・指定の修理店以外による修理がなされている場合
- ・エアーブラシ以外の用途に使用した場合
- ・保証は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan

【免責事項】

本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次的、派生的または間接的な損害に対する補償はいたしかねますのでご了承をお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

- ・電話でのお問い合わせ

アネスト岩田コンタクトセンター



0800-100-1926

<受付時間: 8:45~12:10 / 13:00~17:00 但し、土日・祝日・当社指定休日を除く>

- ・メールでのお問い合わせ <http://www.anest-iwata.co.jp>

各種お問い合わせ先は変更する場合がございますので、最新のお問い合わせ先につきましては当社ホームページをご覧ください。

アネスト岩田株式会社

〒223-8501 横浜市港北区新吉田町 3176

ホームページ <http://www.anest-iwata.co.jp>

No. T109-04

コードNo. 08544032